

放課後等デイサービス事業所における自己評価結果（公表）

チェック項目		はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
環境・体制整備	1	6		国の定めた広さを確保し、利用児童の特性や状況に応じて部屋割りを行い、適切に利用できるよう努めてまいります。	
	2	6		国の基準を満たし人数を配置しています。専門職も配置しております。	
	3	6		階段には滑り止めを設置し、昇降する際は職員が見守り事故防止に努めております。	車椅子利用の児童から受け入れがあった場合は、必要に応じて検討してまいります。
業務改善	4	6		毎日の朝会やフレクシオン会議にて振り返りや業務改善に努めております。	
	5	6		年一回のアンケートを実施し、ご意見を全職員に周知、検討し今後の改善に努めております。	
	6	6		COMPASS 発達支援センター公式 Web サイトにて公開しております。	今後も公式 Web サイトで公開してまいります。
	7	6		現時点では第三者評価は実施できておりません。	第三者による外部評価については今後の課題として検討してまいります。
	8	6		定期的に社内研修を行っております。社外研修にも参加し、職員の資質向上に努めております。	
適切な支援の提供	9	6		定期的にアセスメントを実施して、個別支援会議ではその内容を話し合い計画を作成しております。	
	10	6		標準化されたアセスメントシートを使用し、状況の把握に努めています。	
	11	6		長期休暇時には児童に合わせた活動や支援を提供できるよう職員間で考え充実した一日を送れるよう作成しております。	
	12	6		活動プログラムが固定化しないよう工夫しております。	
	13	6		長期休暇時には季節のイベントに加えて、外出行事や集団活動等をバランスよく提供しております。	
	14	6		個々の成長を支援する場面と集団の中で社会性を育む場面と両面で計画を作成しております。	
	15	6		毎朝、全職員が出動後、前日の振り替えも含め打ち合わせを行い役割等を確認しております。	
	16	6		職員ノートを作成して情報共有できるよう努めております。	
	17	6		その日の内に記録を記入し、記録に目を通し気づいた点、疑問点等があればその場で全職員に共有しております。	
	18	6		法令に基づき児童発達支援管理責任者が、概ね6か月ごとの目安で見直しの現状をモニタリングして、計画の見直しの必要性を判断しております。	
関係機関や保護者様との連携	19	6		定期的に保護者様との面談を行い、児童の発達状況や保護者様のご意向などを確認して支援内容を設定、提示しております。	
	20	6		主に児童発達支援管理責任者が参画しております。事前に職員間でその児童の気になる点などを確認して聞き取りを行っております。	
	21	6		送迎時間やその他の変更では迅速に対応し、トラブルにならないよう連絡調整を適切に行っております。	
	22	6		現在医療的ケアが必要な児童は在籍しておりません。	事業所は重症心身障害以外の児童が対象となっていることもあり、今後受け入れ希望があった場合は、慎重に検討し、受け入れ体制・事業所のあり方について模索してまいります。
	23	6		担当会議にて関係機関との情報共有に努め相互理解に努めております。その中で情報を聞き取れるようにしております。	
	24	6		今年度は該当の児童がおりませんでした。移行する児童があられた場合は、支援内容などの情報提供を行えるように情報整理をしております。	今後移行する児童があられた場合は、移行先の事業所への十分な情報提供を行い、必要な情報もれなく引き継げるよう書面等を検討し作成していきたいと考えております。
	25	6		センターの機能を持っている事業所がエリア内にあるので気づいた点等あればすぐに助言や研修を受け、相談できる体制を整えております。	
	26	6		現在は交流するような活動の機会を実施しておりません。	保護者様のご意向等を伺いながら、地域のクラブや児童館との交流できる機会や情報共有を検討してまいります。
	27	6		現在は、機関誌や協議会発信のアンケートに積極的に協力する等の連携に努めております。	今後は今以上に協議会等の活動に関心をもって関わってまいります。
	28	6		利用時の様子については送迎時やお迎え時に伝えたり、連絡帳に記載したりして共通理解に努めております。その他、担当者会議にて保護者より相談などがあれば学校等も交え、話し合う機会を積極的に設けております。	
保護者様への説明責任等	29	4	2	送迎などの機会に保護者様のお悩みやお困りごとをお聞きし、アドバイスや支援方法などをその都度お伝えするように努めております。	助言や支援方法等を職員間で相談しながら保護者様に対して適切なペアレント・トレーニングが行えるように検討してまいります。
	30	6		契約時に運営規定、利用者負担等について丁寧な説明に努めております。	
	31	6		その都度担当者会議やケース会を開き必要な助言や支援に努めております。	
	32	6		今年度は保護者会を実施できておりません。	ご家庭によっては直接集まって交流する方法を取りたい保護者様もいるうえで、ご意向等確認し今後開催を検討してまいります。
	33	6		苦情には窓口と責任者を設け、利用開始時にお知らせしております。保護者様からのご意見、苦情にはその日以内に職員間で話し合い改善策を保護者様に提案しております。	
	34	6		COMPASS だよりを季刊発行し、毎月連絡帳や公式 Web サイトのブログで活動や児童の様子や成長をご紹介しております。	
	35	6		個人情報に関しては法令を遵守し、細心の注意をはらって使用や取り扱い、保管、処理に注意しております。	
	36	6		現在、視覚障害または聴覚障害などで伝達に配慮と工夫が必要な児童はおりませんが、コミュニケーションが苦手な児童には職員がきくかけをする・介入するなど話しやすい環境を作れるよう心がけております。	
	37	6		現在、地域住民を招待するような取り組みは行っておりません。	現在はプライバシーの保護の観点からも保護者様全員の理解や説明が難しい部分もあるため、慎重に検討してまいります。
	非常時等の対応	38	6		各種マニュアルを策定し、提示しております。職員・保護者様への周知徹底は図れていますが、保護者様への周知が不十分な点もあつと考へており、引き続き丁寧な周知を行っております。
39		6		防火管理者を置き、年間訓練計画を作成し、実施しております。	
40		6		研修に係る責任者を設け、事業所内で計画的に研修を実施しております。	
41		6		利用計画書に身体拘束の禁止を記載しており、生命または身体を保護するために、やむを得ず身体拘束を行う場合は、あらかじめ文書により保護者様の同意を得ることとしております。	
42		6		アレルギーの有無に関しては、アセスメントの段階で保護者様から聞き取りを行い、事業所内提供する食物についても必要な場合は、保護者様に確認をするなど配慮しております。	
43		6		社内共通の様式で標準化されております。	

○この「事業所における自己評価結果（公表）」は、事業所全体で行った自己評価です。